

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 147 2013.9.22 連絡先 402-1622 >

介護保険は利用者の立場でー ．．． 一般質問

13日(金)に一般質問を行いました。

介護保険について、「日中仕事でいない息子さんから、お母さんの食事の用意ができないのでサービスを利用したいけど、ダメだと言われた」という相談を受けたことや、老夫婦世帯でもサービスを使えない場合があることをしめし、「同居家族がいる場合には原則サービスの提供はできません」としていることを批判。また、食べたいものを自分で選ぶためヘルパーに買い物に同行してもらいたくても認められない、家族が病状を医師から聞きたいと介護タクシーに同乗しようとしても拒否されるなど、市の介護行政の問題点を告発するとともに、2015年度から国が介護保険から「要支援」認定された高齢者への保険給付を廃止する方針を出していることを厳しく批判し、市の見解を求めました。

永井尚子健康局長は「要支援」はずしについて「今後必要な法制上の措置などを講じる際には、基礎自治体の意見を十分反映するよう要望した」と答弁しました。

最後に「意見」の中身が問題だと、「利用者の立場に立つ」よう強く求めました。

児童女性会館は、平成23年に耐震補強が必要との診断が出ており、今後について「耐震補強が建て替えかも含め検討中だが、母と子のための施設にするべき」という検討内容であるとのこと。建て替えする際には、耐震に問題ありとはいえ、はじめに閉鎖ありきではなく、しっかりと次の計画を持ってから事に当たるよう求めました。



みち子のひとりごと 薄っ!

最近の言い方で言うところと迷わず文字のセリフになります。ブラウン管テレビが、デジタルテレビにかわったような新しい信号機。調べてみると、薄型の物は発光体にLEDを使っているのですが、あまり熱を出さない、省電力、長寿命、正面からはよく見えるが横からはあまり見えないので見間違いが減るといった特徴があるだけでなく、サイズが小さく軽いため輸送コストが安く、在庫スペースも小さくていいので管理コストが安い、取付支柱の強度が小さくて済むため、支柱のコストも抑えられ、といった管理上のメリットがあるとのことでした。見た目もすっきりおしゃれな感じがします。

市内で見つけたのは、まだ3か所です。もしかしたらもっとあるかも。探してみたいね。



森下議員の一般質問

森下議員は、保育所問題や同和対策事業で市の姿勢をただしました。

市立河西保育所の民営化問題で森下市議は、老朽化した園舎の耐震化と民営化を抱き合わせですすめた市のやり方を批判。安全な工事と公立保育所の存続を求める保護者らの声に応えよと迫りました。

小松孝雄福祉局長は、財政問題を理由に民営化推進を表明するとともに、河西保育所で保護者の賛同を得られないことをあげ「閉園したい」と答弁。民営化がいやなら閉園という方針に大橋建一市長は「解決策を見いだすのは難しいが、保護者との話し合いを続けたい」としました。

森下市議は、2001年度末で同和対策事業の特別法が終結したにもかかわらず和歌山市が実質的に法期限前と変わらない状態であることを「市民の間に壁をつくり問題の解決を遅らせている」と批判し市営住宅問題を追及。川崎正展建設局長は「歴史的経過を踏まえて適切に管理する」と従来の答弁を繰り返しました。

秘密保護法案に関して しんぶん赤旗「潮流」より

ぜひご一読覧ください

女優の藤原紀香さんが、自身のブログで秘密保護法案を取り上げています。法案の前身にふれ、「国民の一人としていかなものか」と心配しながら、「放射能汚染、被爆などのことや、他にも、もし国に都合よく隠したい問題があつて、それが適用されれば、私たちは知るすべもなく、しかもネットなどに書いた人は

罰せられてしまう……なんて恐ろしいことになる可能性も考えられるというので、とても不安です」いま藤原さんと同じ思いを抱いている人は多い。日本には苦しい教訓があります。戦前、天皇政府と軍部は「軍機保護法」や「治安維持法」によつて国民の目をふさぎ、スパイや罪人をでつちあげ、侵略戦争に突き進んでいきました。太平洋戦争が開戦した1941年12月8日朝、札幌で北大生の宮沢弘幸が特高に逮捕されました。容疑は「スパイ」。北大で英語を教えていた米国人夫妻に旅行先の見聞を語つたことが罪に問われ、懲役15年の刑を受けたの

です。終戦後に釈放されますが、極寒の網走刑務所で拷問されて衰弱。肺結核を患い、27才で亡くなりました。本人だけでなく、一家も「スパイの家族」のレッテルに長く苦しみ、真相をひろめ、名誉を回復するたかいは現在も続いています。安倍政権は、この秋の臨時国会で秘密保護法案の提出を強行しようとしています。ときの権力による情報隠しに事実の操作、そして真実を求めるものの処罰。あの暗い時代に後戻りさせないためにも、声を上げるときです。

2013.9.16 しんぶん赤旗「潮流」

戦争できる日本、

でいいですか？」

講師 丹羽 徹氏

現在、大阪経済法科大学教授、
大阪憲法会議副議長など

日時 10月12日(土)

午後1時30分～4時

場所 プラザホープ 4階

資料代 500円(高校生以下無料)

憲法9条を守る和歌山市共同センター
436・3578(地区案内)